

漁況情報 No.5

平成 19 年 6 月 22 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

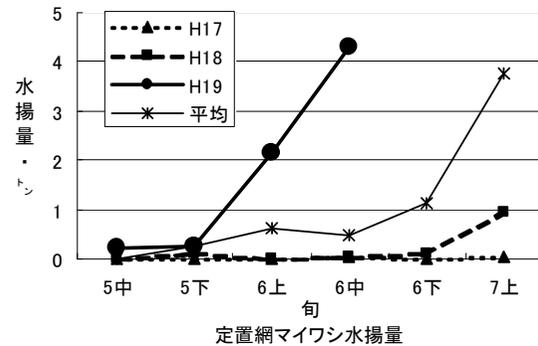
*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

<< トピックス >>

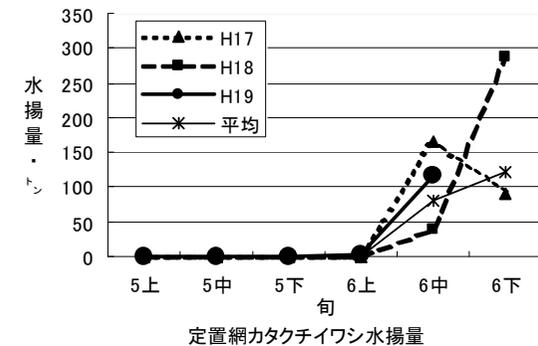
マイワシ(定置網)、スルメイカ(定置網)の水揚げは好調です。
カタクチイワシ、サバ類(定置網)、スルメイカ(イカ釣り)
の水揚げが始まりました。

1. 水揚げ状況

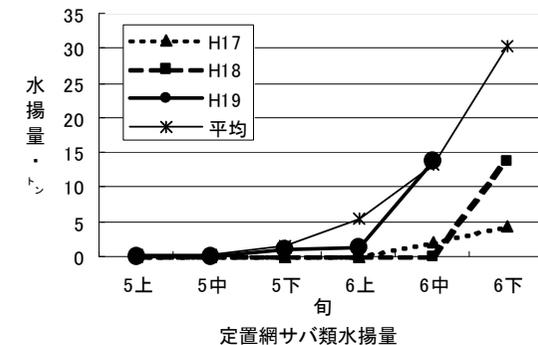
(1) マイワシ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、6月中旬の水揚げ量は4.3トン(前年同期の100倍)でした。また、6月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は0.5トンで、旬水揚げはその8.8倍でした。年累計は74.4トン(前年同期の462倍)です。



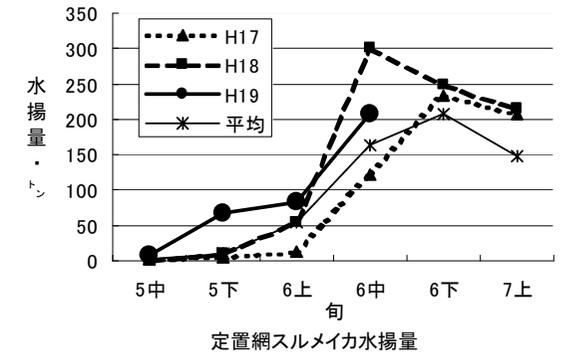
(2) カタクチイワシ(定置網)は久慈を中心に水揚げがあり、6月中旬の水揚げ量は116トン(前年同期の3.0倍)でした。また、6月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は81.6トンで、旬水揚げはその1.4倍でした。年累計は152トン(前年同期の3.9倍)です。



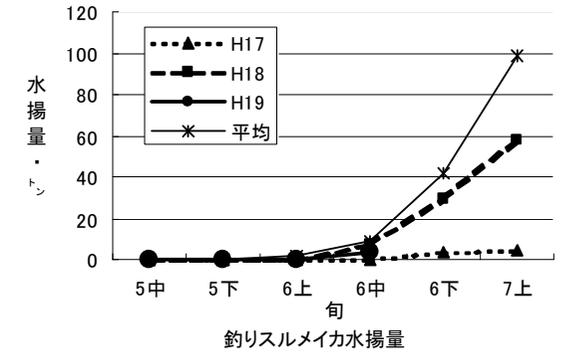
(3) サバ類(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、6月中旬の水揚げ量は13.8トン(前年同期の147倍)でした。また、旬水揚げは過去5年間の同期平均水揚げ量と同程度でした。年累計は20.5トン(前年同期の177倍)です。



(4) スルメイカ(定置網)は宮古、釜石、大船渡を中心に水揚げがあり、6月中旬の水揚げ量は207トン(前年同期の68.8%)でした。また、6月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は164トンで、旬水揚げはその1.3倍でした。年累計は366トン(前年同期並)です。



(5) スルメイカ(イカ釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、6月中旬の水揚げ量は3.8トン(前年同期の51.9%)でした。また、6月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は8.7トンで、旬水揚げはその43.7%でした。年累計は3.8トン(前年同期の51.9%)です。



*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

2. 調査結果、その他の情報

◎スルメイカ外套長組成

6月中旬に定置網(釜石魚市場)で漁獲されたスルメイカは、14cmがモードであり、前年より4cm程度小さく、平成17年と同程度でした(図1)。また、6月中旬に底曳網(宮古魚市場)で漁獲されたスルメイカは、15~16cmが主体で、6月上旬より1cm程度大きくなっていました。

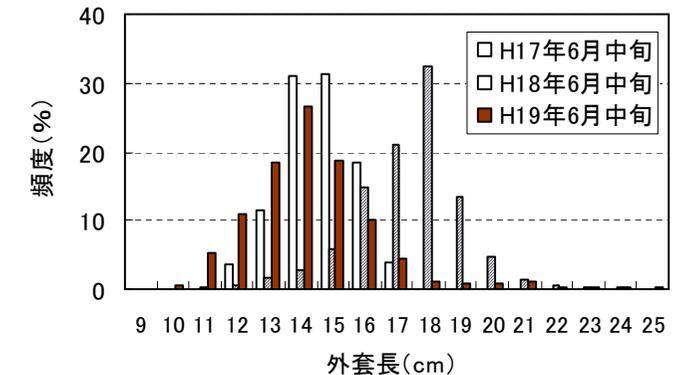


図1 スルメイカ外套長組成(定置網、釜石魚市場)

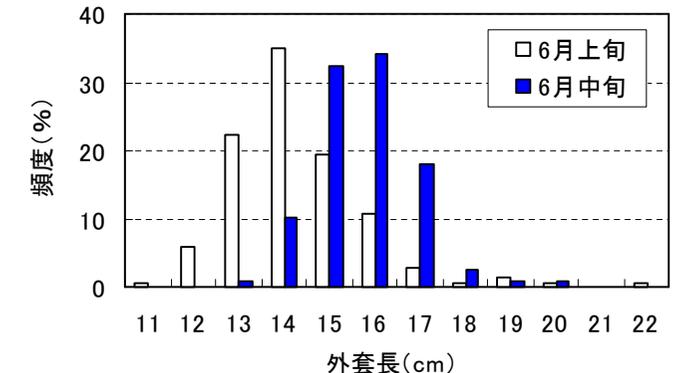


図2 スルメイカ外套長組成(底曳網、宮古魚市場)

「フィッシャリイ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちららもご活用下さい。